

各大学におけるESDへの取組み状況とユネスコスクール等に対して
提供可能な支援措置に関するアンケート調査 回答票

学校名 福井県立大学

ホームページ：<http://www.fpu.ac.jp>

担当者

(職名) 経営企画部 大学戦略室

(氏名) 橋本知弥

(連絡先) E-mail：j-hashimoto@fpu.ac.jp

電話：0776-61-6000 内線1055

FAX：0776-61-6011

(注) 本調査を補完するような資料がある場合には、必要に応じ添付して下さるようお願いいたします。

1. 各機関における既存の活動

(1) ESDに関連する学内教育活動について、講義名、対象学生の種別等をご記入ください。

番号	講義名	担当教員名	概要
	導入ゼミ (環境学習)	学術教養センター教授 菊沢正裕	1年生 (一般教育) 通常の講義のほかに、地域の環境リーダーと学生間でワークショップを開催する、などの機会を選択的に設ける
	環境論	学術教養センター教授 菊沢正裕	1年生 (一般教育) エコカレッジ福井 (社会教育) や環境展のシンポジウムや講演会に参加させる、機会を選択的に設ける。

(注) 概要欄には、講義のESDとのかかわり、認定単位数、修了要件への該当、受講者の種別、受講者数等を記載する。

(2) ESDに関連する研究活動について、ご記入ください。

なし

(3) ESD に関連する地域貢献活動について、ご記入ください。

① 初等中等教育へのESD教育支援活動が行われている場合、内容をできるだけ具体的に記述してください。

・ 出前授業等の教員・学生による専門的知見の提供があれば記述してください。

対象（高校、中学校、小学校、幼稚園・保育園、その他）

福井市環境パートナーシップ会議の活動のなかで、環境アドバイザー制度を設け、小学校に出前授業をしている。エコカレッジ福井（社会教育）でも、福井大学や県立大学の教員を講師として採用している。環境教育を志向したものであるが、その内容は、ESDにつながるものが多い。

・ 小中学校等の学校と共同で学生が実施する活動があれば記述してください。

（例えば街路のゴミ拾い等）

・ ESD推進に資する教材開発があれば記述してください。

開発された教材：

・ ESDを選択できるような社会人向け（大学院）コースはありますか？

ある場合、内容をできるだけ具体的に記述してください。

- ・ ESDを対象とする教員免許状更新講習科目があれば記述してください。

② ESD分野でのその他の地域貢献活動はされていますか？

例：公民館や博物館等との連携活動

2013年4月に、大学（福井工業大、福井県立大）、福井市環境課、教育課、福井市環境パートナーシップ会議、環境コンサルタント、からなる福井市のESD（小中学校）を考える会を発足。7年間継続した学校版ISD認定活動（福井市の全幼小中学68校）へのアンケート、環境ミーティングやISO指導の機会を捉えながら2、3年かけてESDへの取組を構築してゆく計画である。

2010年から毎年、福井環境ミーティングを開催。環境関連NPOの活動報告と交流の場であるが、大学や小中学校の活動報告や、在福外国人をパネリストとする海外環境問題ワークショップもある。ESDを志向した場として今後期待できる。

2. 上記以外で今後、各機関が提供できるESD分野のサービス

- ・ 専門的知見の提供・ 教員への助言（例えば防災教育、国際理解教育等）
- ・ 出前授業
- ・ 教材の提供
- ・ (〇〇分野の) カリキュラムの共同開発 等

上記のようなサービスを提供されている場合、具体的に記述してください。

3. 各機関におけるESDの持続性を支援するための体制

- ・例えば教員研修（FD）、職員研修（SD）を活用した学内におけるESDの周知方策

4. ESD分野での他大学との連携

1 (3) ②の活動のなかで、県大大学および行政と地域との連携を図っていく。

5. その他の関連活動

アンケートへのご協力大変有難うございました。